

## 一般会計(歳入)

市に入る1年間のお金が歳入です。

市民の皆さんに負担していただく市税は、前年度比5.5%減の25億9,580万円を見込んでいます。市民1人当たりで換算すると9万2,730円を納めていただくこととなります。

市税や使用料など市独自の

## 一般会計(歳出)

市が1年間に使うお金が歳出です。

市民1人当たりで換算すると65万3,628円で前年度と比較すると1万1,965円の減となっています。

最も多くの割合を占めるのが借金の返済金にあたる公債費で歳出全体の23.8%を占める43億4,636万円となっています。

これは、合併前後の大型事業による借入金の償還が増えているのに加え、後年度の公債費負担を少しでも軽減させるために5億5,383万円の繰上償還を実施することによるものです。

次いで民生費の35億3,066万円(割合19.3%)、総務費の22億8,211万円(同12.5%)、衛生費の20億8,730万円(同11.4%)と続きます。

歳出を性質別(物を買う、道を作るといった「どのよう

に使うか」で分類したものにみても、最も多いのは公債費で43億1,635万円、歳出全体の23.6%を占めています。

## 平成21年度 主要事業

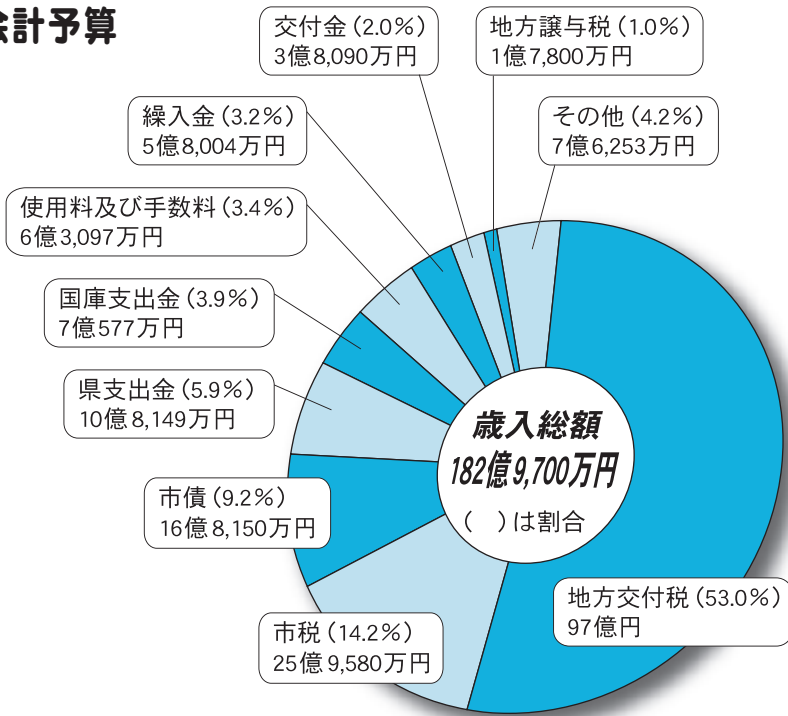
### 1 「安心」なまちづくり

- ↓市営住宅耐震化事業【新規】……………740万円
- ↓小・中学校体育館の耐震化事業【新規】……………600万円
- ↓防災ステーション建設事業【新規】……………215万円
- ↓養父市火葬場整備事業……………845万円
- ↓消費者行政事業【新規】……………271万円
- ↓消費生活センターおよび相談員の設置(消費生活センター)……………965万円
- ↓高規格救急車購入【新規】……………351万円
- ↓高齢者等温泉入浴サービス事業【新規】……………351万円
- (市内70歳以上の高齢者および障害者手帳を持つ市民を対象に1回につき2000円を割り引き)
- ↓八鹿病院負担金……………9億3,805万円
- ↓健康予防事業(市民ドックなど)……………960万円
- ↓妊婦健診補助の拡大【新規】……………351万円
- (健診回数5回を14回、補助限度額3万円を9万8千円に拡大)
- ↓乳幼児等医療費助成【新規】……………285万円
- (所得制限内の対象者で小学校入学前の乳幼児等の医療費を無料化)
- ↓高齢者等優待乗車証交付事業【新規】……………932万円
- (市内70歳以上の高齢者および障害者手帳を持つ市民を対象に市内1乗車につき1500円で利用が可能)
- ↓多子世帯負担軽減事業【新規】……………196万円
- ↓母子家庭の支援……………614万円

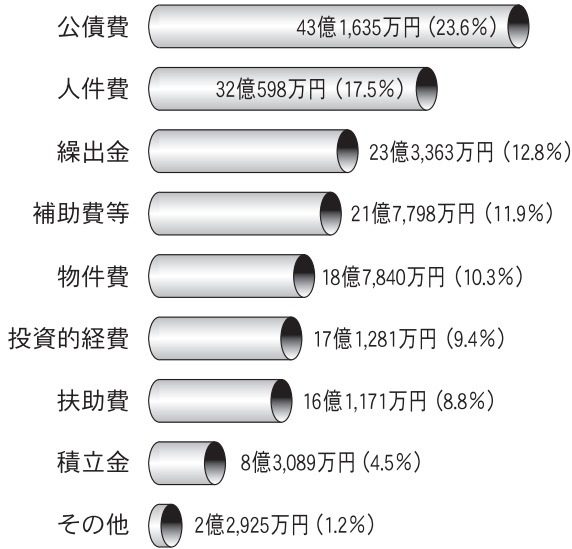
### 2 「活力」あるまちづくり

- ↓南但馬有機集配センター整備事業【新規】……………100万円
- ↓日高八鹿円山川右岸道路改良工事……………3030万円
- ↓子ども農山漁村交流プロジェクト支援事業【新規】……………300万円
- ↓道の駅ようかサービステラス対価……………328万円
- (北近畿道・国道9号による経済交流を活用し、農産物「養父市ブランド」の直売・食材などの供給)

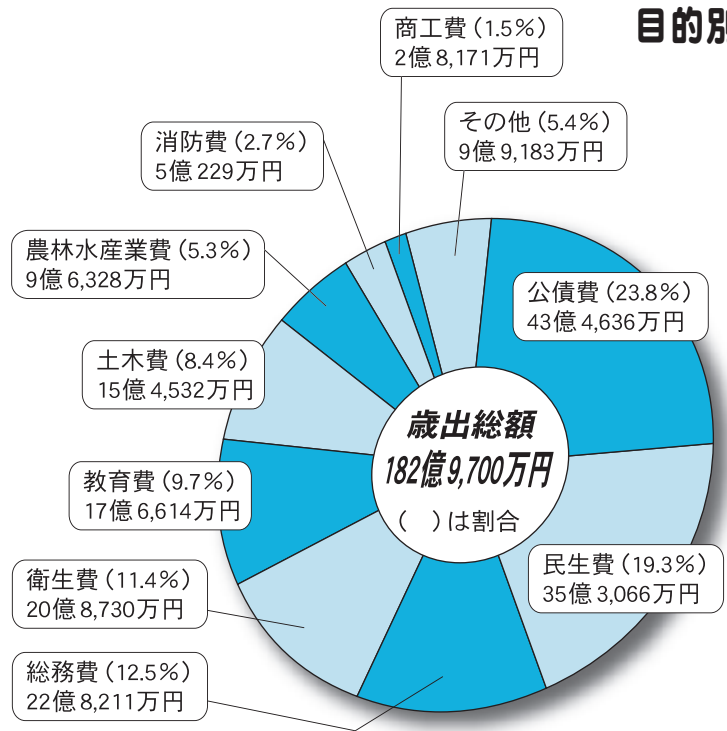
## 一般会計予算



性質別にみる一般会計予算



目的別にみる



※性質別とは、「物を買う」「道を作る」といった「どのように使うか」で分類したものです。

企業会計とは、独立採算制を原則とし、企業的特徴の強い事業を行う場合に設置する特別会計のことです。養父市では、水道事業、氷ノ山国際スキー場事業、農業共済事業の3企業会計を設置し、合計は8億5658万円(前年度比26・9%増)となります。

特別会計・企業会計  
養父市では、国民健康保健特別会計、簡易水道特別会計、下水道特別会計などの8つの特別会計を設置しています。特別会計の合計は101億7,215万円(前年度比7・9%減)となります。

また、新たに施設(道路、学校など)を造るための経費である投資的経費は17億1,281万円(割合9・4%)で前年度比8・2%の減となります。

↓ 中小企業雇用維持支援補助金【新規】	1,000万円
↓ 中小企業融資制度返済猶予支援補助金【新規】	200万円
↓ 養父市商品券補助金【新規】	500万円
↓ 定住促進対策事業【新規】(4ページ参照)	700万円
↓ 企業誘致の積極的展開	249万円
↓ 八鹿青溪中学校建設事業	987万円
↓ 宅地造成事業【新規】	490万円
(小城の県貯木場跡地の測量調査など)	
↓ 理科・算数(数学)パワーアップ事業【新規】	320万円
↓ 小学校外国語活動推進事業【新規】	250万円
<b>3 「快適」なまちづくり</b>	
↓ 南但「こみ処理施設整備事業	1億1,519万円
↓ ふれあい交流施設整備	5,000万円
(県畜産試験場但馬分場跡地の造成着手)	
↓ 道整備交付金整備事業(鶴縄線ほか1路線)	9,600万円
↓ 市単独道路整備事業(上野小山線ほか8路線)	9,611万円
↓ 生活バス路線対策	1億37万円
↓ 上水道大森高度浄水施設整備事業	1億4,770万円
↓ 簡易水道施設整備事業	3億1,539万円
(浅野浄水場移転整備ほか)	
↓ 公共下水道施設整備事業	1億4,362万円
(コミプラ処理区の八鹿処理区への統合ほか)	
<b>4 「生きがい」「楽しみ・誇り」のもてるまちづくり</b>	
↓ 地域自治協議会設置事業【新規】	1,200万円
(市内4校区に地域自治協議会を設置)	
↓ 養父市誕生5周年記念事業【新規】	45万円
↓ 「第8回全国ヒバホールチエロコンクール」記念コンサート	230万円
↓ 「第16回木彫フォークアートおおよ」	533万円
↓ コミュニティ助成事業【新規】	490万円
(イベント備品購入、丹戸区除雪機購入補助)	